

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・後期・B群
	対象学科・専攻	土木工学科
外書輪講 (Reading English Technical Papers)	担当教員	内谷 保 (Uchitani, Tamotsu) 他土木工学科教員4名
	教員室	土木工学科棟3階 (Tel. 42-9115)
	E-mail	uchitani@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・演習 / 学修単位 [講義] / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業 (50分) + 自学自習 (100分) 〕 × 18回	
〔本科目の目標〕 土木工学に関する技術英文の英語表現の特徴を理解し、技術英文の読解力及び日本語への翻訳能力を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 各専門科目の専門用語の英語表記を周知していること。基本的英文法や長文解釈を修得していること。		
〔学習上の留意点〕 少人数のグループに分かれて、各分野を数時間ずつ受講する。担当教員と受講の割振りは後期の各学期始めに通知する。各専門用語の頻度が高いので、語数が豊富な辞書や各分野のテキストの英語索引を使用すること。事前にテキストの調べ、予習を十分に行っておく必要がある。		
〔授業の内容〕		
授業項目	時限数	授業項目に対する達成目標
土木工学における基礎あるいは最新の技術について記述されている技術英文の輪講	学生は1教員あたり約3時間、計5人の教員の講義を受ける。	<p>[構造工学分野] 構造力学に関する技術英文を理解できる。</p> <p>[水理学分野] 水理学、河川工学に関する技術英文を理解できる。</p> <p>[都市工学分野] 都市計画、交通計画に関する技術英文を理解できる。</p> <p>[環境工学分野] 環境問題に関する技術英文を理解できる。</p> <p>[建築デザイン分野] 建築デザインに関する技術英文を理解できる。</p>
〔教科書〕プリント配布		
〔参考書・補助教材〕関連分野の教科書など		
〔成績評価の基準〕プレゼンテーションや質疑応答、レポート、平常試験 各担当教員の評価した結果を相加平均する。 各教員の評価法は授業開始時に通知する。		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 2-c 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 2-3 〔JABEEとの関連〕 (f)		